


# 東京都中央卸売市場会計 経営レポート

令和8（2026）年6月

 東京都中央卸売市場



# はじめに

本レポートは、厳しい状況にある中央卸売市場会計の経営状況等を把握・分析した上で、経営改善の取組等をまとめ、都民へ分かりやすく公表することを目的に作成しています。

現在、東京都中央卸売市場では、令和4年度を初年度とする5か年の「中央卸売市場 経営計画」に基づいて事業を運営しています。今回は令和6年度決算の状況、令和7年度の取組、令和8年度予算の概要について報告するものです。

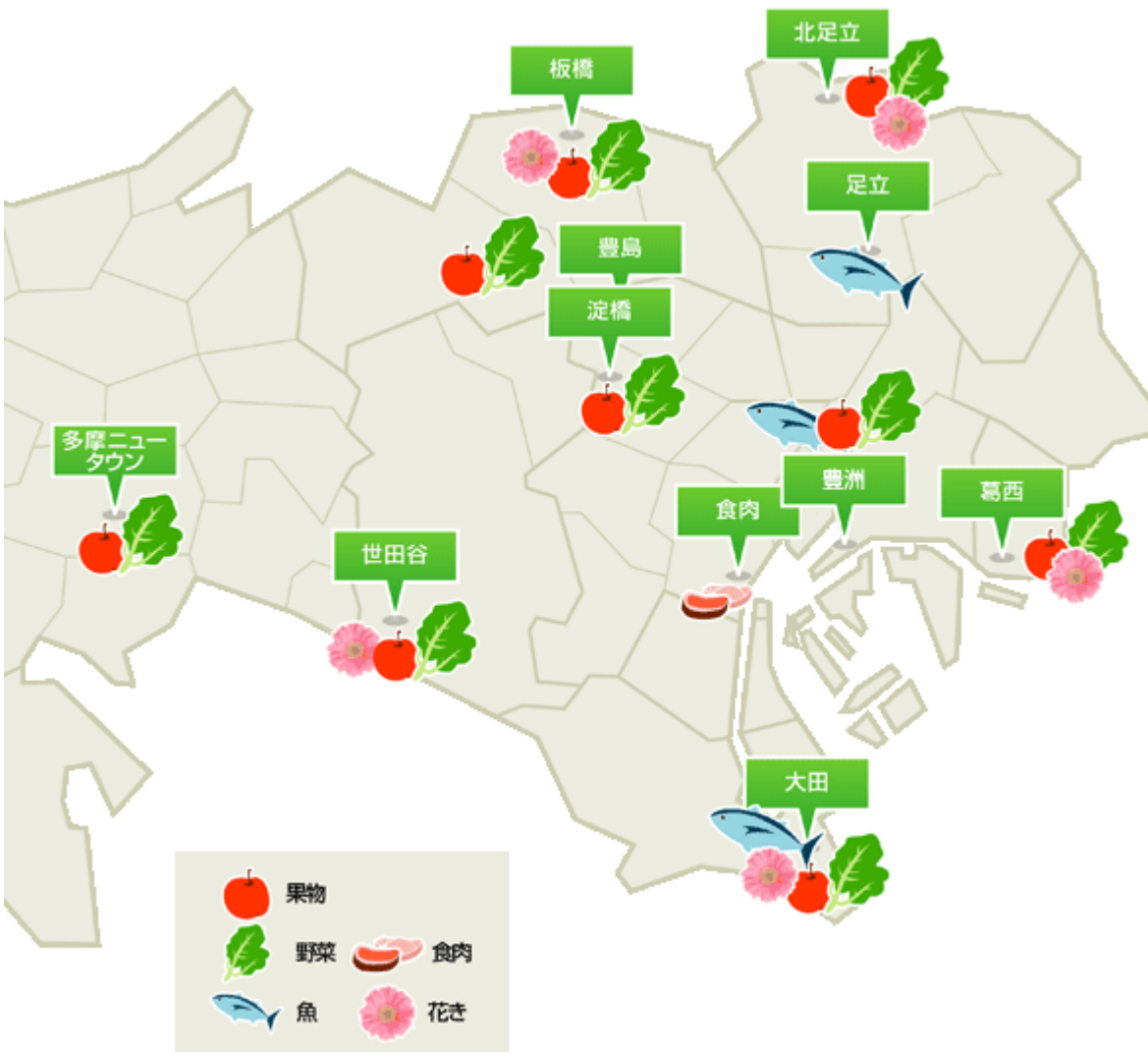
## 中央卸売市場経営計画

都は、中央卸売市場が、都民に生鮮品等を円滑かつ安定的に供給する基幹的なインフラとしての役割を、将来にわたって果たすことができるよう、今後の市場経営のビジョンを示すものとして、令和3年3月に「東京都中央卸売市場経営指針」（以下「指針」という。）を策定しました。

本計画は、指針で掲げた「2040年代の中央卸売市場の姿」及び「持続可能な市場経営」の実現に向けて、令和4（2022）年度から令和8（2026）年度までの5年間を計画期間とし、都が取り組む施策と財政計画を示す中期経営計画です。

# 東京都の各市場の紹介

■ 東京都では、11の中央卸売市場を開設し、青果物を9市場、水産物を3市場、食肉を1市場、花きを5市場で取り扱っています。



(1) 市場別所在地及び規模

(令和7年4月1日現在)

名称	所在地	敷地面積 (㎡)	建物面積 (㎡)	令和6年1日当たり取扱数量	令和6年1日当たり取扱金額 (百万円)
豊洲市場	江東区豊洲6-6-1	354,953	519,242	水産 1,182 t 青果 849 t	水産 1,804 青果 372
食肉市場 (と場を含む)	港区港南2-7-19	64,108	94,379 市場 72,049 と場 22,330	食肉 344 t	食肉 592 (副生物を含む)
大田市場	大田区東海3-2-1 ただし、花きは 大田区東海2-2-1	386,426	296,204	水産 13 t 青果 3,662 t 花き 237万本	水産 23 青果 1,347 花き 181
豊島市場	豊島区巣鴨5-1-5	23,334	20,190	青果 238 t	青果 73
淀橋市場	新宿区 北新宿4-2-1	23,583	39,325	青果 705 t	青果 239
足立市場	足立区 千住橋戸町50	42,675	26,500	水産 39 t	水産 51
板橋市場	板橋区高島平 6-1-5	61,232	51,368	青果 294 t 花き 51万本	青果 91 花き 31
世田谷市場	世田谷区 大蔵1-4-1	41,482	65,302	青果 132 t 花き 68万本	青果 39 花き 43
北足立市場	足立区 入谷6-3-1	61,076	77,823	青果 389 t 花き 50万本	青果 134 花き 30
多摩ニュータウン市場	多摩市永山7-4	57,153 川崎市水道局 からの借地 323.29㎡含む	19,947	青果 75 t	青果 23
葛西市場	江戸川区 臨海町3-4-1	74,515	59,515	青果 349 t 花き 37万本	青果 104 花き 19
全市場計	11市場	1,190,537	1,269,795	水産 1,233 t 青果 6,693 t 食肉 344 t 花き 442万本	水産 1,879 青果 2,422 食肉 592 (副生物を含む) 花き 305

(注) 1 花きの取扱数量は「切花換算」である。

2 数値は単位未満を四捨五入しているため、合計数値と内訳数値の合計とは一致しない場合がある。

# 目次

<b>I. 令和6年度決算の概要</b> . . . . .	5	<b>III. 令和8年度予算の概要</b> . . . . .	19
収益的収支について . . . . .	6	令和8年度予算の基本的な考え方 . . . . .	20
資本的収支について . . . . .	7	市場が直面する危機への対応 . . . . .	21
収入分析（使用料収入の内訳） . . . . .	8	市場が持つ強みを伸ばす . . . . .	24
費用分析①（収益的支出の各場比較） . . . . .	10	【支出】令和8年度予算の主要事業 . . . . .	27
費用分析②（管理費） . . . . .	11		
費用分析③（管理費詳細分析） . . . . .	12		
一般会計からの繰入れ（補助金の内訳） . . . . .	13		
財政収支計画と令和6年度までの実績 . . . . .	14		
<b>II. 令和7年度における経営改善</b> . . . . .	15		
経営改善の取組①			
（市場運営費の縮減） . . . . .	16		
経営改善の取組②			
（未利用資産の有効活用） . . . . .	17		
経営改善の取組③			
（資金の計画的な運用） . . . . .	18		
		<b>参考資料</b>	
		令和6年度決算の詳細 . . . . .	29
		令和8年度予算の補足 . . . . .	35
		中央卸売市場会計の仕組み . . . . .	39

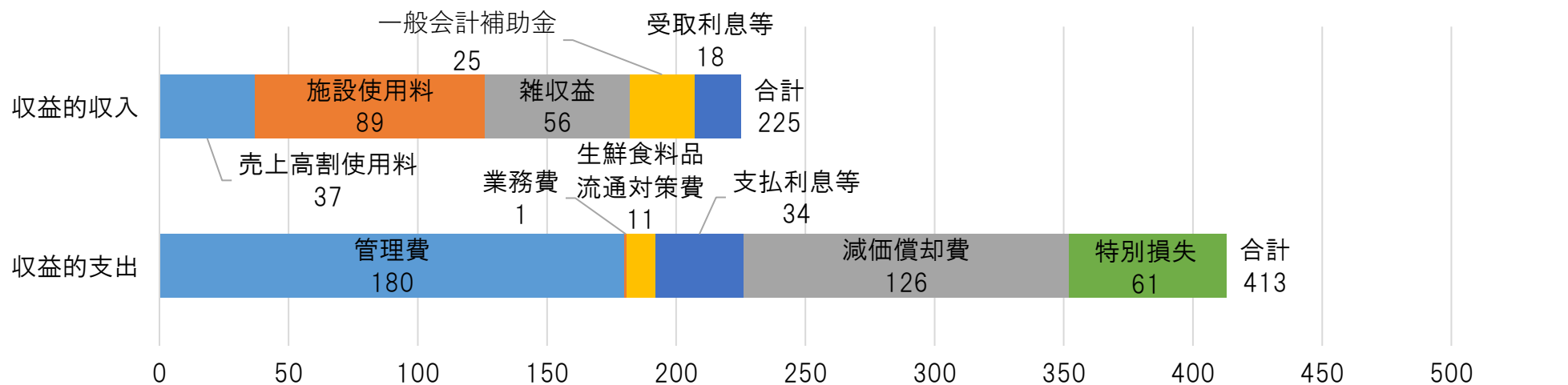


# **I. 令和6年度決算の概要**

# 収益的収支について

- 令和6年度決算の収益的収入は、約225億円（税込）で、その主な内訳は、売場等の施設に課される施設使用料が約89億円、市場業者等からの光熱水費の受入等の収入である雑収益が約56億円となっています。
- 収益的支出は、約413億円（税込）で、その主な内訳は、人件費や市場施設の維持管理等の経費である管理費が約180億円、減価償却費が約126億円となっています。
- この結果、収益的収支は、差し引き約188億円のマイナスとなっています。

## 令和6年度決算（収益的収支：税込）の概要



(注) 各予算科目の概要は以下の通り

### 【収益的収入】

売上高割使用料：取扱金額に品目ごとに定められた率を乗じて課される使用料  
 施設使用料：売場等の施設に課される使用料  
 雑収益：市場業者等からの光熱水費の受入等の収入  
 一般会計補助金：一般会計からの補助金  
 受取利息等：預金利子等の営業外収益（一般会計補助金を除く）

### 【収益的支出】

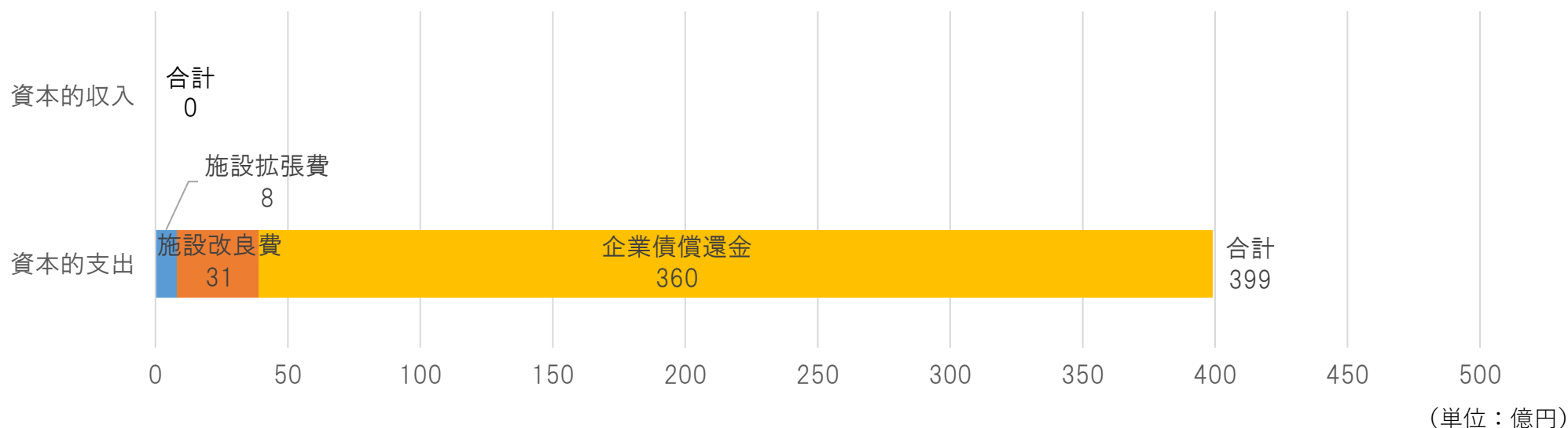
管理費：人件費や市場施設の維持管理等に要する経費  
 業務費：市場取引の指導監督等に要する経費  
 減価償却費：固定資産の償却費  
 生鮮食料品流通対策費：生鮮食料品の流通対策事業等に要する経費  
 支払利息等：支払利息等の営業外費用（生鮮食料品流通対策費を除く）等  
 特別損失：固定資産の除却費等

(単位：億円)

# 資本的収支について

- 令和6年度決算の資本的収入はありません。
- 資本的支出は、約399億円で、主な内訳は、企業債償還金が約360億円、主に施設等の更新、改修等に要する経費である施設改良費が約31億円となっています。
- この結果、資本的収支は、差し引き約399億円のマイナスとなりますが、減債積立金などにより補てんしています。

## 令和6年度決算（資本的収支：税込）の概要



(注) 各予算科目の概要は以下の通り

【資本的収入】

国庫補助金：建設改良事業に対する国からの補助金収入

【資本的支出】

施設拡張費：施設等の拡張に要する経費

施設改良費：主に施設等の更新、改修等に要する経費

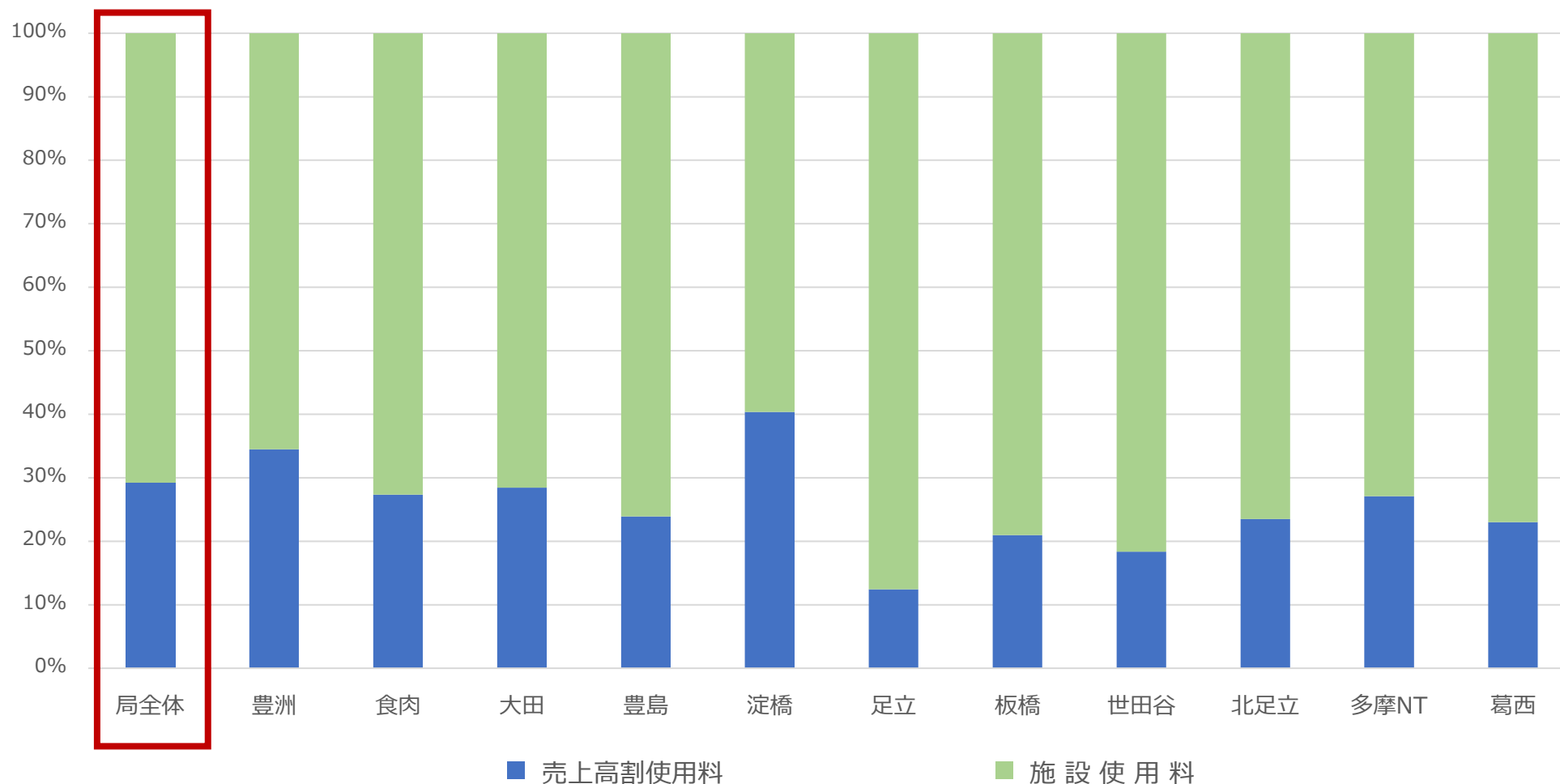
資産購入費：工器具、備品等の購入費

企業債償還金：企業債の元金償還金

# 収入分析（使用料収入の内訳①）

- 使用料収入には卸売業者などの販売金額に応じて徴収する売上高割使用料と、使用する施設ごとに単位面積当たりの単価により徴収する面積割使用料、いわゆる施設使用料があります。
- 両使用料の割合は全場で概ね同様となっていますが、都心部にあり狭隘な淀橋市場においては売上高割使用料の割合が高くなっています。

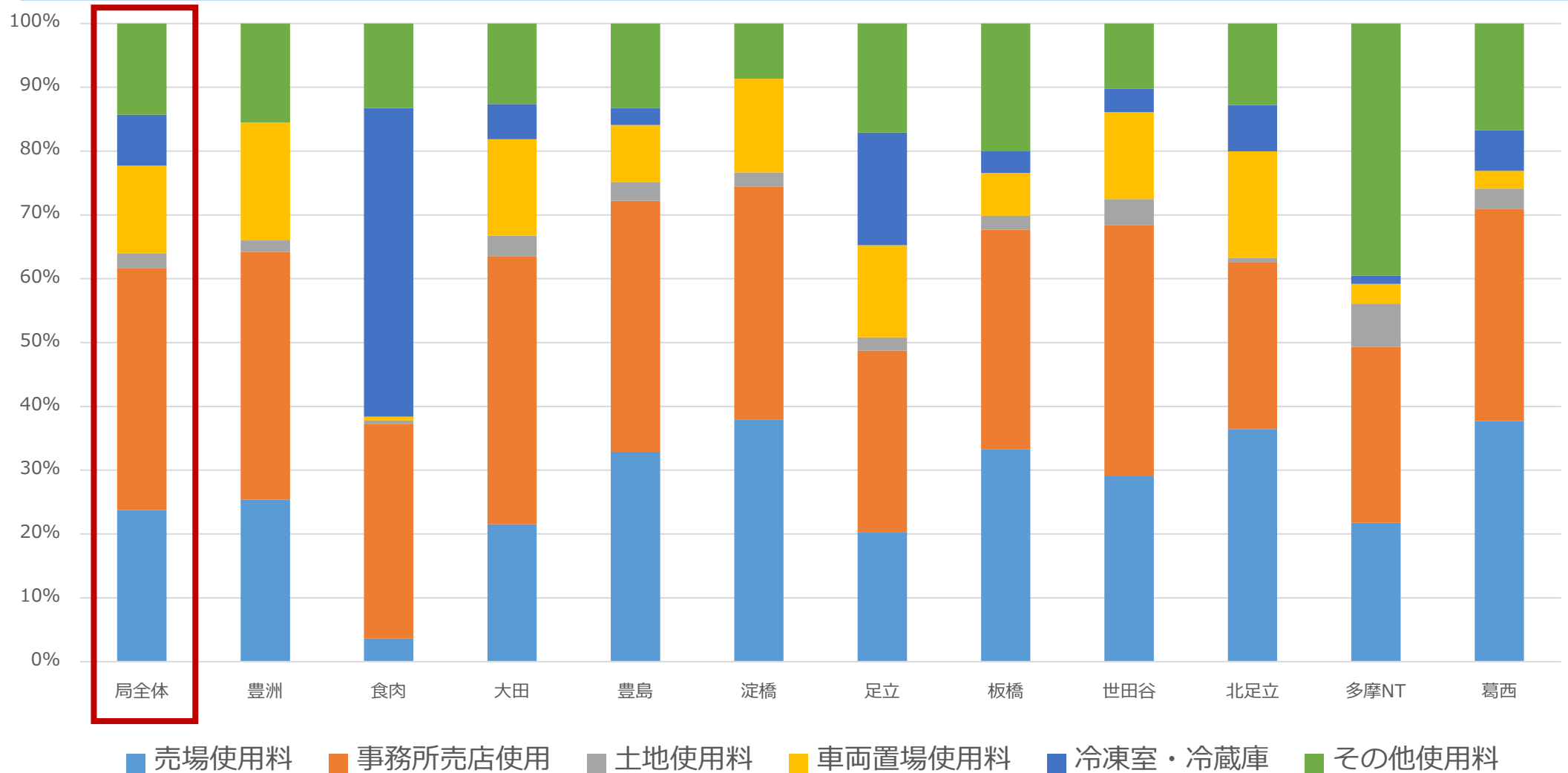
使用料収入における売上高割使用料と施設使用料の比率



# 収入分析（使用料収入の内訳②）

- 施設使用料には売場使用料など用途に応じてそれぞれ単価が設定されています。
- 各市場により割合が大きく異なっており、それぞれの特徴が表れています。

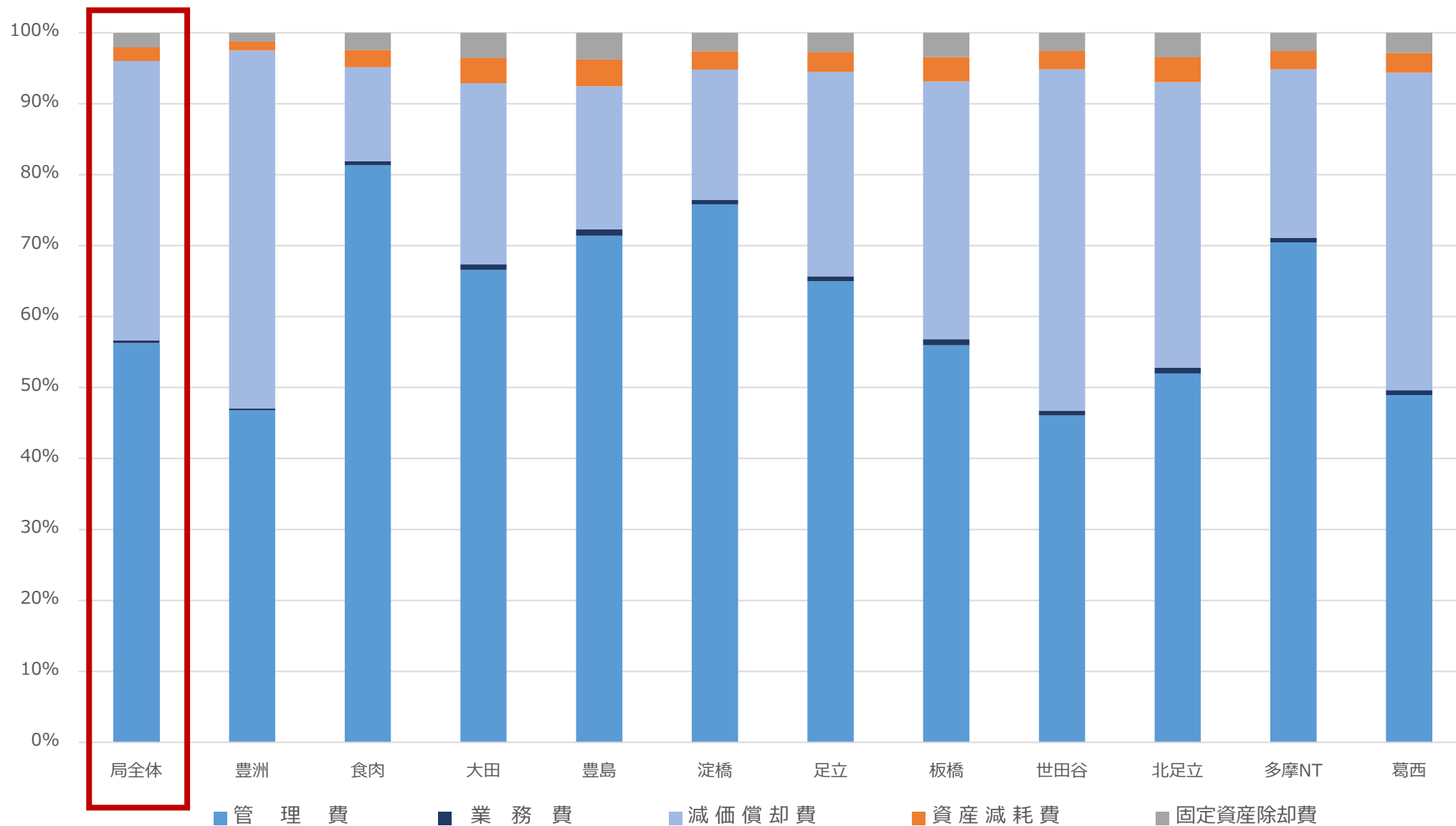
施設使用料の比率



# 費用分析①（収益的支出の各場比較）

■ 施設の築年数が深いほど減価償却費の割合は減少する傾向にあります。

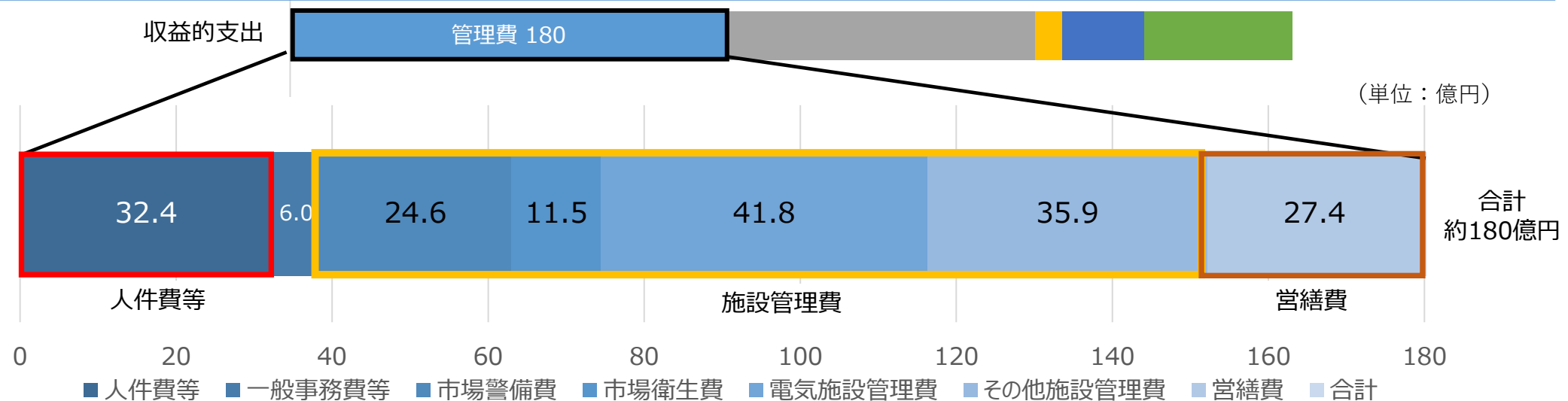
内訳（税込）



## 費用分析②（管理費）

- 管理費は収益的支出のうちの4割を占めており、最も多い減価償却に次いで大きな割合を占めています。
- 管理費は職員の人件費、市場の警備や清掃の委託など運営に係る費用、市場施設の修繕に係る費用等となっています。

管理費内訳（税込）



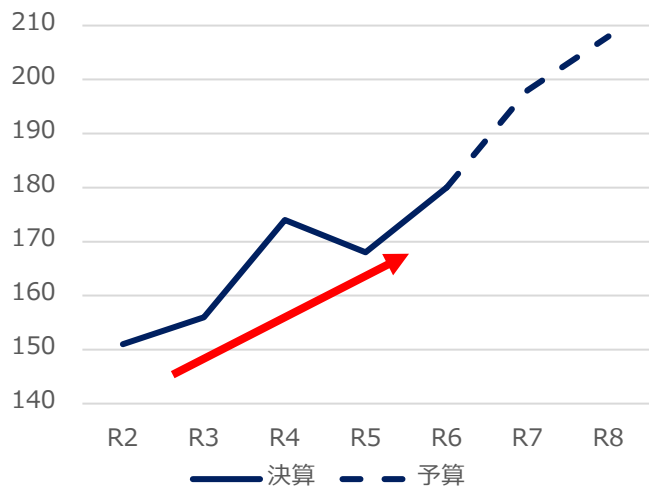
項目	内容	管理費に占める割合	
人件費等	職員の給料・手当等	18.0%	
一般事務費等	事務経費、審議会運営経費	3.3%	
施設管理費	市場警備費	63.4%	13.7%
	市場衛生費		6.4%
	電気施設管理費		23.3%
	その他施設管理費		20.0%
営繕費	建物・設備の補修等に要する経費	15.3%	

# 費用分析③（管理費詳細分析）

- 管理費の令和6年度決算額は約180億円で、令和2年度から比較して2割程度増加
- 労務単価の上昇により、管理費の約2割を占める警備と清掃に係る費用、約2割を占める人件費が上昇

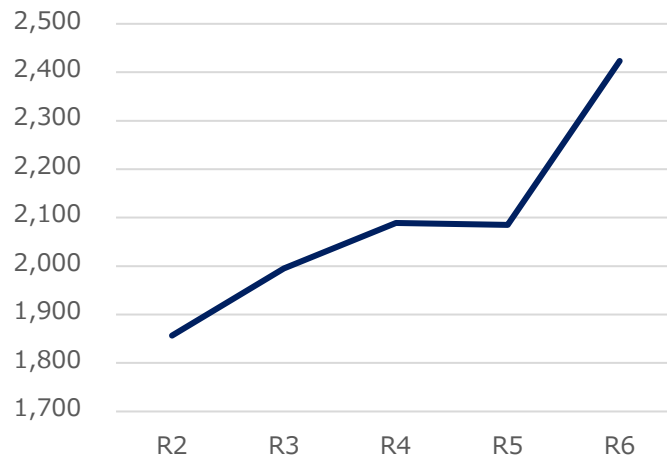
## ➤ 管理費の推移

単位（億円、税込）



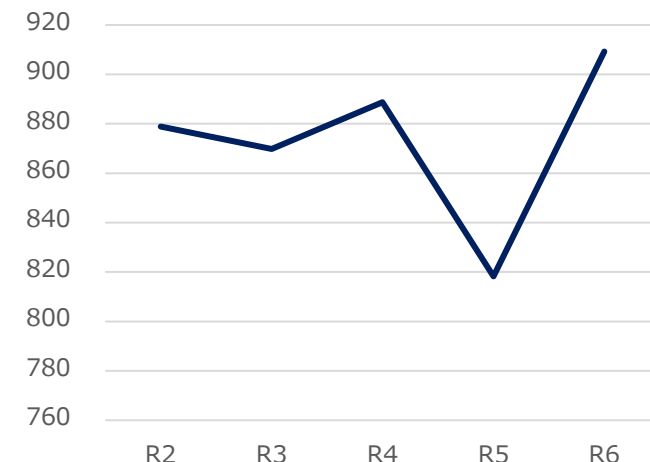
## ➤ 警備に係る費用

単位（百万円）



## ➤ 清掃に係る費用

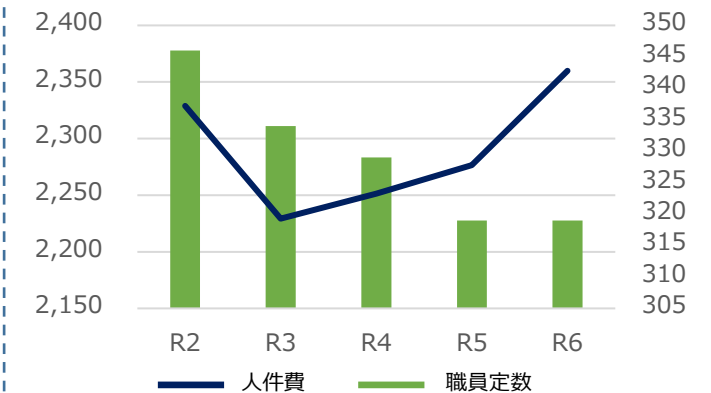
単位（百万円）



## 【参考】 職員の人件費

単位（百万円）

単位（人）

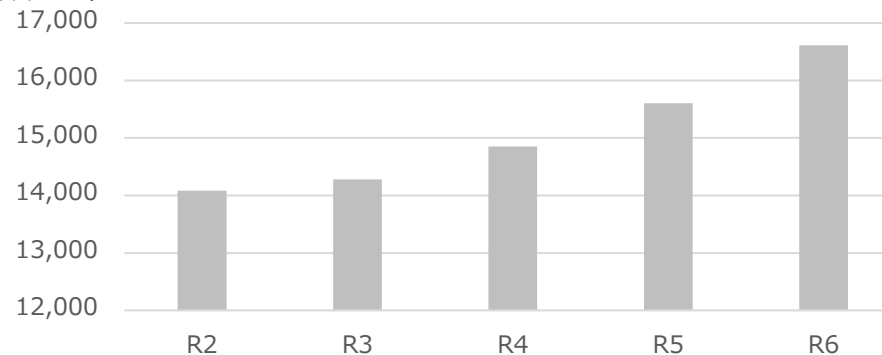


※平均年齢は概ね一定

## 【参考】

国土交通省：建築保全業務労務単価  
全国全職種平均値の推移から一部抜粋して作成

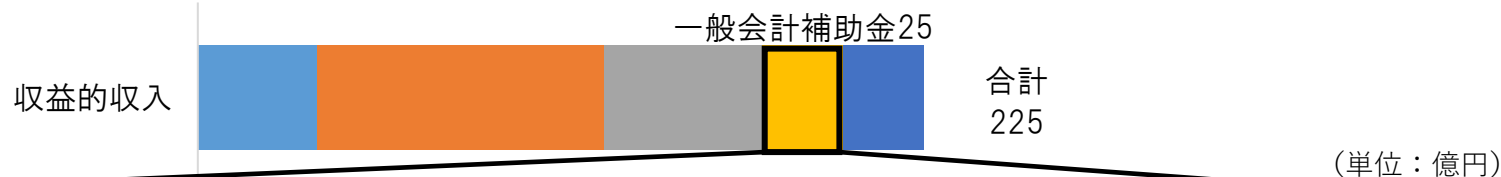
（単位：円）



# 一般会計からの繰入れ（補助金の内訳）

- 中央卸売市場は公的な役割を担っていることから、一般会計から財源の繰入が行われています。
- 具体的には取引業務の指導監督等、公平かつ公正な取引環境の確保を目的とした業務や卸売市場の機能と役割、生鮮食料品の等流通事業や商品知識に関する情報提供等に要する経費などが対象となっています。
- これらの経費の増加に伴い、令和6年度決算における一般会計からの繰入額は、約25億円となり、令和5年度と比較して、約1億59百万円の増加となっています。

令和6年度一般会計補助金の内訳（決算）



区分	一般会計補助金を充当している行政的経費の内容	補助金
人件費	取引業務の指導監督等に従事する職員等の人件費等	14.8
一般事務費等	取引業務の指導監督等に従事する職員等の事務経費等	2.7
業務費	取引業務の指導監督や巡回査察等を行い、公正な取引環境を確保するためなどに要する経費	1.3
減価償却費等	せり等に用いる固定資産の減価償却費	0.4
生鮮食料品流通対策費	卸売市場の機能と役割、生鮮食料品等の流通事業や商品知識に関する情報提供等に要する経費	5.4
合計		24.6

<豊洲市場まつり>



# 財政収支計画と令和6年度までの実績

- 令和6年度決算の経常損失は約131億円であり、経営計画における財政収支計画で示した約127億円の経常損失と比較して、令和6年度決算が財政収支計画を約4億円下回る状況となりました。

## 令和6年度実績と財政収支計画

(単位：億円、税抜き)

区分	令和4年度			令和5年度			令和6年度			令和7年度	令和8年度
	計画	決算	増減	計画	決算	増減	計画	決算	増減	計画	計画
営業収益	162	152	▲10	164	163	▲1	166	160	▲6	168	170
営業外収益	38	42	4	37	42	5	37	49	12	37	37
収益計	200	194	▲6	201	205	4	203	209	6	205	207
営業費用	315	296	▲19	315	290	▲25	316	300	▲16	317	319
営業外費用	25	21	▲4	22	20	▲2	14	40	26	10	6
支出計	340	317	▲23	337	310	▲27	330	340	10	327	325
営業収支	▲153	▲144	9	▲151	▲127	24	▲151	▲140	11	▲149	▲149
経常収支	▲140	▲123	17	▲136	▲105	31	▲127	▲131	▲4	▲122	▲118
当年度末累積資金残	5,555	5,629	74	5,041	5,164	123	4,415	4,705	290	3,034	2,183

※当年度末累積資金残：流動資産から流動負債（企業債を除く）等を減じた1年以内に現金として利用可能な正味の額のこと

## **Ⅱ. 令和7年度における経営改善**

# 経営改善の取組①（市場運営費の縮減）

- 経営計画では、市場運営費の縮減等の当面の経営改善の取組を着実に実施することとしています。
- これまで、植栽管理委託の運用方法の見直しといった施設管理の委託経費等を削減することによる市場維持管理費の縮減を行ってきました。
- 令和7年度は、各市場のLED化推進による電気料金の削減等、引き続き市場運営費の縮減を進めました。

## 管理費の縮減

### <取組内容>

各市場のLED化推進による電気料金の削減や委託の運用方法の見直しといった、一般施設管理等の施設管理経費の見直しを実施

[LEDへの改修]



事項	削減額
電気料金	▲約6,000万円
委託見直し	▲約240万円

### <令和8年度に向けた新たな取組>

- ✓ シーリングを設定し、実績を踏まえた更なる経費精査
- ✓ 豊洲市場屋上緑化に新たな方式を導入し維持管理費を削減



#### 【新方式のメリット】

- ①自動灌水設備更新費用の削減  
(更新費用 ▲約3億円)
- ②水やりに伴う水道料金削減  
(▲約2,000万円/年)

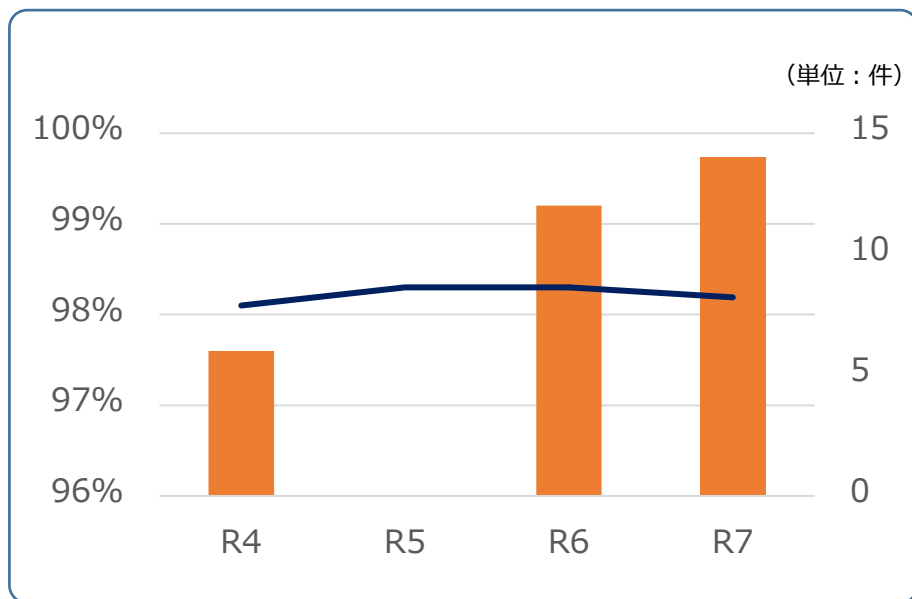
## 経営改善の取組②（未利用資産の有効活用）

- 経営計画では、未利用資産について、市場業者による利用促進を図るとともに、市場業者以外の利用など、更なる活用方法を検討することとしています。
- 令和7年度には、豊洲市場や大田市場等において、未利用資産の新規募集による収入確保を行いました。
- 令和8年度に向けて引き続き、未利用資産の積極的な活用を進めていきます。

### 未利用施設の利用促進

#### 【未利用施設の活用に向けた取組】

（公募件数の推移）



#### ＜取組内容＞

- ✓ 世田谷、葛西、北足立、板橋、大田の各市場において仲卸売り場の公募を実施
- ✓ 大田市場において関連店舗の公募を実施



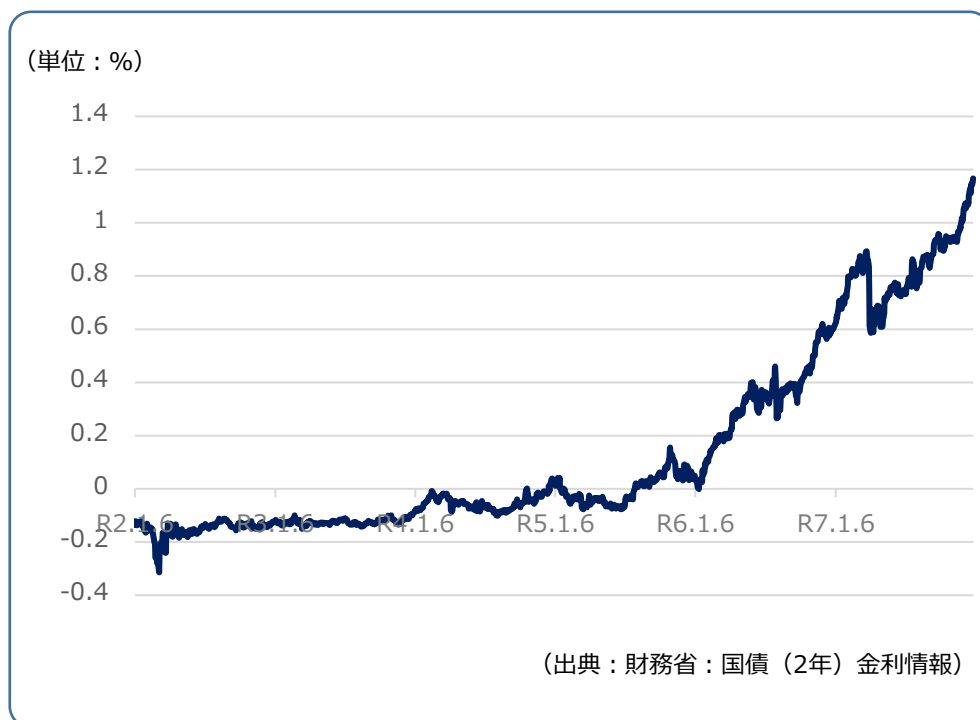
＜大田市場 関連棟＞

## 経営改善の取組③（資金の計画的な運用）

- 中央卸売市場会計は旧築地市場跡地を一般会計に有償所管替えしたことにより、一定の現金を保有しています。
- 令和7年度は、保有する現金の有効活用に向けて資金運用の多様化について検討を行っています。

### 資金運用による収入の確保

#### 【国債金利の推移】



#### <取組内容>

- ✓ 定期預金の運用と合わせて、令和8年度から新たに債券の購入を実施
- ✓ 検討体制を構築し安全に管理

#### 【安全性を重視した資金運用の検討】

「中央卸売市場 資金運用委員会（仮）」による債券・運用額等の検討・決定

会計管理局において債券等の購入

## **Ⅲ. 令和8年度予算の概要**

# 令和8年度予算の基本的な考え方

- 激変する社会環境は生鮮品等サプライチェーンへ深刻な影響を及ぼしており、卸売市場も早急な対応が必要となっています。また、生鮮品等の流通環境は大きく変化し、卸売市場の取扱数量は年々減少傾向です。
- こうした課題等への的確に対応するため令和8年度予算は「市場が直面する危機への対応」と「市場が持つ強みを伸ばす」の2つの観点から施策を展開していきます。



# 市場が直面する危機への対応

- 具体的には主に以下の6項目を中心に取り組みを実施していきます。



## 1 物流環境の変化への対応

### <市場物流の効率化>

- 大田市場における荷や車両の滞留対策として、デジタル基盤の強化による**市場物流の効率化を推進**



- 淀橋市場において、**無人搬送等の導入**効果を把握し、**更なる物流効率化に向けた検討**を実施
- 改正物流効率化法に基づき、荷主に対し、**専門家派遣など持続可能な物流の確保を働きかける施策**を展開

## 2 人手不足への対応

### <先端技術の活用による効率化>

- 監視カメラ映像のAI解析システム等を活用し、人手だけに頼らない効率的かつ安全な警備体制の構築

[場内監視実証イメージ]



### <経営強靱化推進事業による取組支援>

- 求人サイト等への広告掲載、合同採用説明会への出展などの取組を「人材確保支援枠」により補助

## 3 暑さ対策

### <経営強靱化推進事業による取組支援>

- 市場業者に対して、ファン付き作業着等の暑さ対策備品の購入経費を支援

(補助率：2/3 補助上限額：200万円)



ファン付き作業着等の暑さ対策備品

### <市場現場の暑熱環境対策>

- 卸売場等にスポットクーラー等を設置し、取引参加者が暑さを避け安全に取引できる環境を整備



スポットクーラー及び使用イメージ

## 4 市場施設の老朽化への対応

- 市場施設の機能を適切に維持するため、経年による劣化状況や耐用年数を考慮し、建物の屋上防水や外壁、空調設備や受変電設備などの修繕及び改修工事による対応

## 5 市場のゼロエミッション化

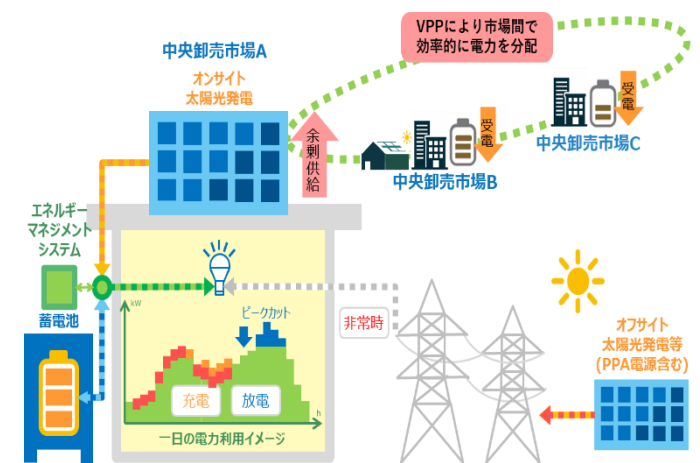
- 豊洲市場の市場協会及び専門家と連携し、卸売市場から発生する発泡スチロールの国内循環率向上に向け、ケミカルリサイクルによる手法の事業化を推進
- 卸売市場は、多くの冷凍・冷蔵設備を保有し、電力を大量消費していることから、再エネ活用の実績・ノウハウがある東京電力HDと協定を締結し、卸売市場の特性を踏まえ再エネ率を引上げ



市場協会が試作した食品容器及びキーホルダー（豊洲市場まつり2024で使用）



〔市場におけるエネルギーマネジメント（イメージ）〕



## 6 災害時における市場機能の維持

- 災害時においても都民へ生鮮食料品を安定的に供給するため、BCP訓練の実施などにより、市場業者と都職員が連携して行動できるよう、市場全体での災害対応力を向上

# 市場が持つ強みを伸ばす ～日本一の市場として～

- 持続可能な市場経営のため、各市場の機能強化を実施

## 各市場の特色を踏まえた戦略的な投資

### <豊洲市場>

- ・ 市場内の商品管理や取引業務等へのD X導入を推進することにより、業務効率化や従業員の働き方改革に寄与する市場D Xモデルを構築



(推進イメージ)

自動搬送や取引電子化等に向けた実証・拡大

位置情報等を活用し場内物流等を高度化

D Xの基盤となる通信環境の強化・拡充

D Xを段階的に推進

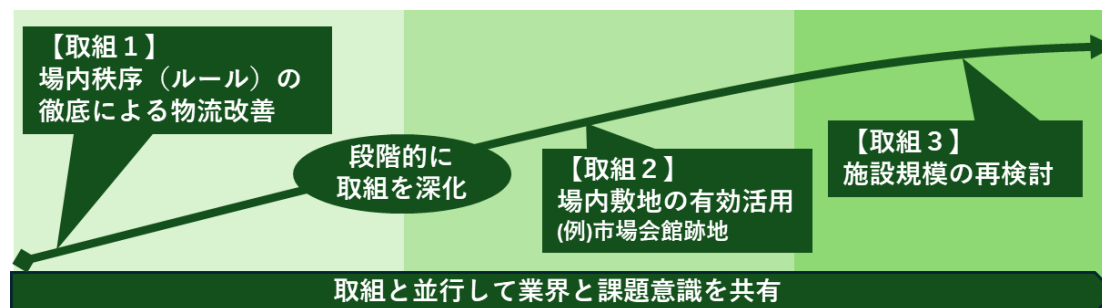
### <大田市場>

- ・ 都青果物市場における取扱数量の約5割が集中し、**狭隘化が進行**していることから業界と課題を共有し、対策を実施

[産地からの入荷物が屋外に一時的に留置]



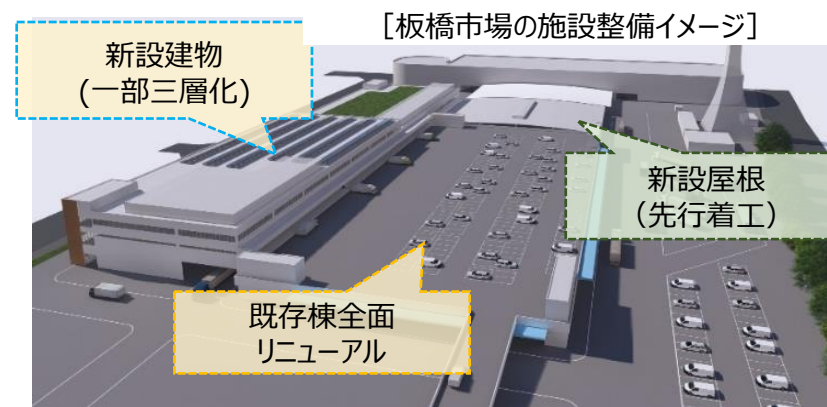
[大田市場における取組プロセスのイメージ]



# 市場が持つ強みを伸ばす ～ 時代への対応 ～

## <板橋市場>

- ・ 青果物流通の広域的な拠点として**DXによる物流効率化等**の機能強化を推進



## <淀橋市場>

- ・ 淀橋市場において、老朽化施設の建て替えにあわせた加工・パッケージエリア、低温卸売場の整備等、**狭隘な敷地の有効活用**を図る拡張整備を推進

【淀橋市場 新総合事務所棟 (仮称)】



## <足立市場>

- ・ **より一層の品質衛生管理を実現**できるよう、施設面における衛生対策を推進

【足立市場の整備後イメージ】



# 市場が持つ強みを伸ばす ～もっと伝える～

## <市場まつりの開催>

- ・卸売市場と生鮮食料品に関する都民の理解を醸成するとともに、食生活の向上や食育・花育の普及などを目的に、市場を開放し、青果物、食肉及び花の販売・即売コーナー、食育コーナー、模擬店等の催しを実施



[市場まつりの様子]

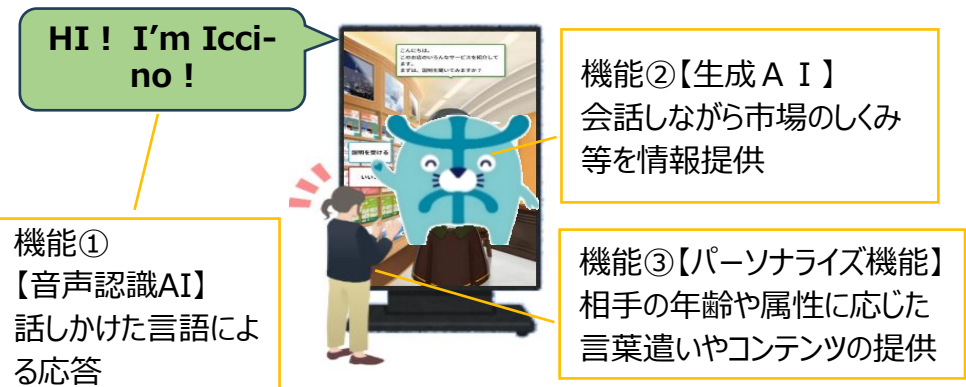
### 【令和7年度市場まつり開催状況（主催者発表の来場者数）】

- ・食肉市場:約25,000人
- ・豊島市場:約13,000人
- ・淀橋市場:約12,000人
- ・板橋市場:約7,000人
- ・世田谷市場:約6,000人
- ・葛西市場:約4,000人

## <豊洲市場 千客万来>

- ・「豊洲 千客万来」は、平日でも来場者が1万人を超え、食の魅力や食文化の拠点である卸売市場の役割等を発信する絶好の場所
- ・子供や外国人を重点ターゲットとし、**AIアバター**の導入やコンテンツの多言語化により発信力強化

[AIアバター「AIイチーノ」のイメージ]



機能①【音声認識AI】  
話しかけた言語による応答

HI ! I'm Icchinno !

機能②【生成AI】  
会話しながら市場のしくみ等を情報提供

機能③【パーソナライズ機能】  
相手の年齢や属性に応じた言葉遣いやコンテンツの提供

# 【支出】 令和8年度予算の主要事業

(単位：百万円)

市場	予算額	主な事業名	事業内容
豊洲市場	883	6街区壁面緑化改修工事ほか	壁面緑化の改修を行う。
食肉市場	1,037	市場棟南側急冷冷蔵庫冷凍設備改修工事ほか	老朽化した冷蔵庫の改修工事を行う。
大田市場	1,799	青果棟・水産棟オーバーヘッドドア改修工事ほか	老朽化したオーバーヘッドドアの改修工事を行う。
豊島市場	31	荷捌き場梁補修工事ほか	老朽化した構造部材の補修工事を行う。
淀橋市場	43	淀橋市場拡張整備事業新総合事務所棟（仮称）整備工事ほか	淀橋市場における、狭隘な敷地を立体的かつ効率的に活用した市場機能の拡張整備について、新総合事務所棟（仮称）整備工事等を行う。
足立市場	47	足立市場衛生対策仲卸売場棟増築工事ほか	足立市場における、衛生管理の向上等に向けた工事等を行う。
板橋市場	1,210	板橋市場機能強化事業実施設計ほか	板橋市場の機能強化について、基本設計をもとに実施設計等を行う。
世田谷市場	274	監視カメラ増設・改修工事ほか	監視カメラシステムの改修工事等を行う。
北足立市場	137	青果棟外壁等改修工事ほか	老朽化した外壁の改修工事を行う。
多摩ニュータウン市場	11	管理棟中央部トイレ改修工事ほか	老朽化したトイレの改修工事を行う。
葛西市場	180	管理棟火災報知設備更新工事ほか	老朽化した火災報知設備の更新工事を行う。



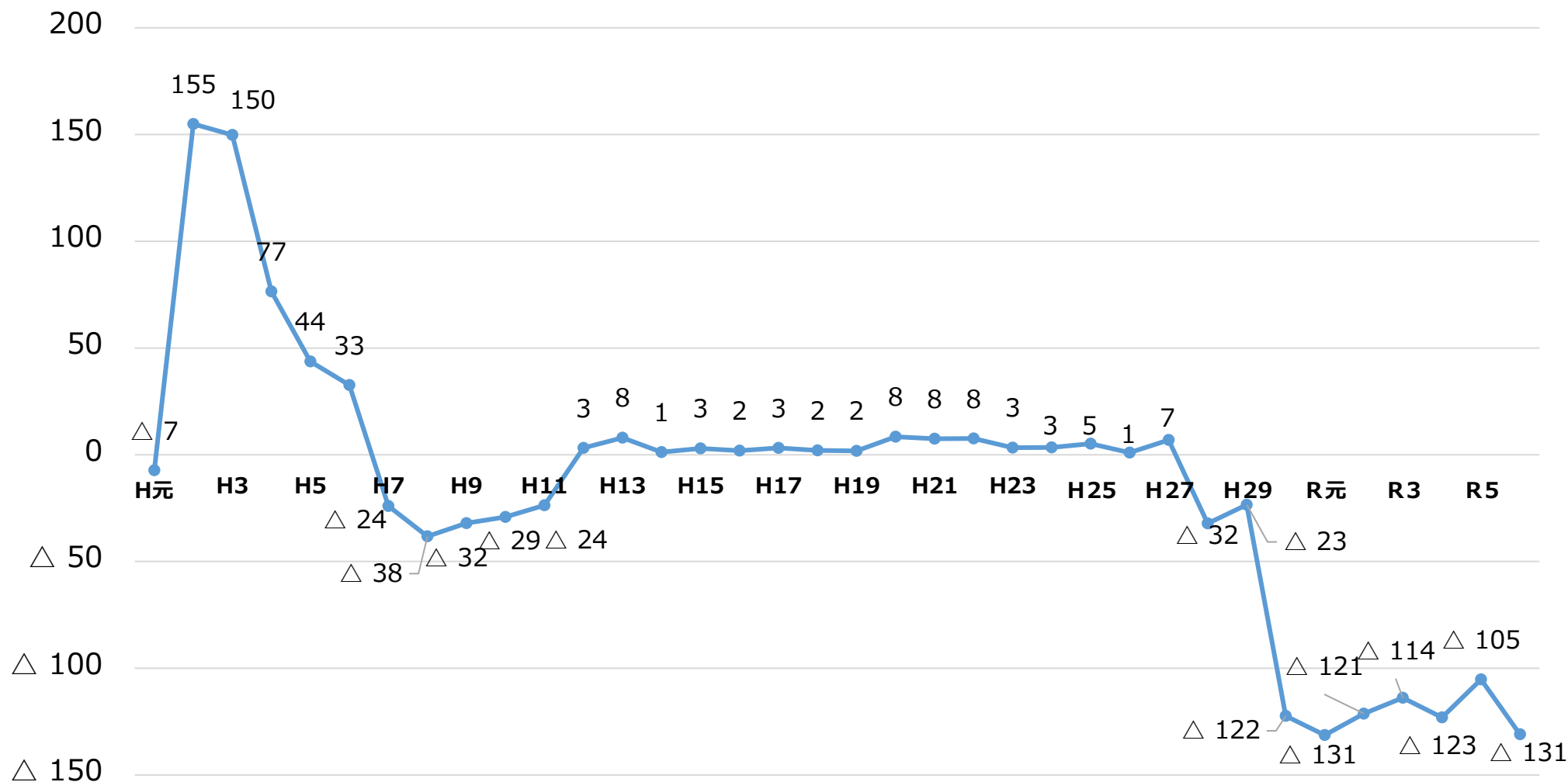
# 参考資料 令和6年度決算の詳細

# 経常収支の推移と現状

- 中央卸売市場会計の経常収支は、平成2年度に運用利息により黒字に転換しましたが、運用利息の減少に伴い収支が年々悪化し、平成7年度に赤字に転じました。その後、平成12年度の使用料改定等により、黒字を維持していましたが、平成28年度に赤字に転じました。

## 経常収支の推移

(単位：億円)

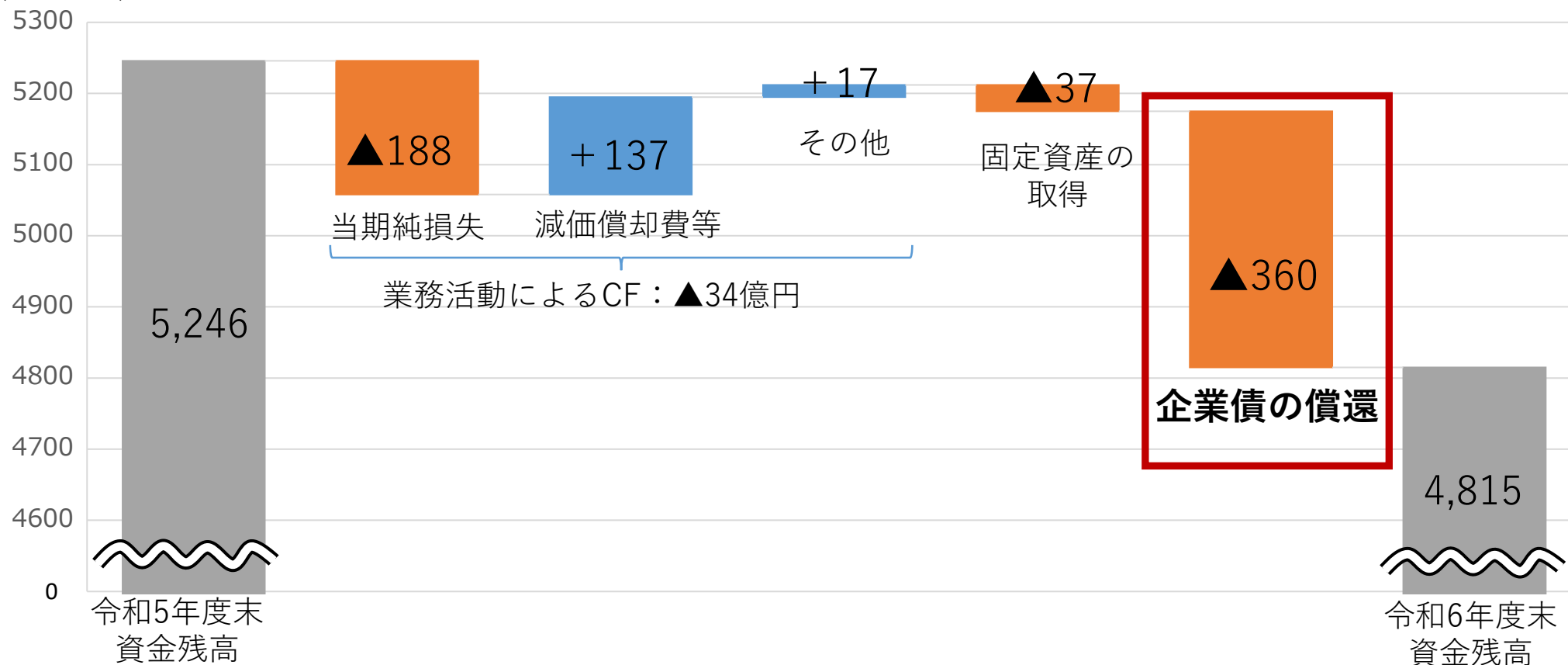


# 令和6年度決算のキャッシュフロー分析

- 令和6年度は、主に企業債の償還による現金の支出が生じたことにより。期末残高が前年度より減少しています。

## 令和6年度キャッシュフロー分析

(単位：億円)



(注) 各項目の概要は以下の通り

当期純損失：収益的収支（税抜）（収益的収入-収益的支出）

減価償却費等：減価償却費や、資産減耗費の一部等の非現金支出の合計額

その他：非現金収入（長期前受金戻入等）や、未収金、未払金等の合計額

固定資産の取得：建設改良費（資本的支出-企業債償還金）（税抜）に、建設改良にかかる未払金・前払金を含めた額

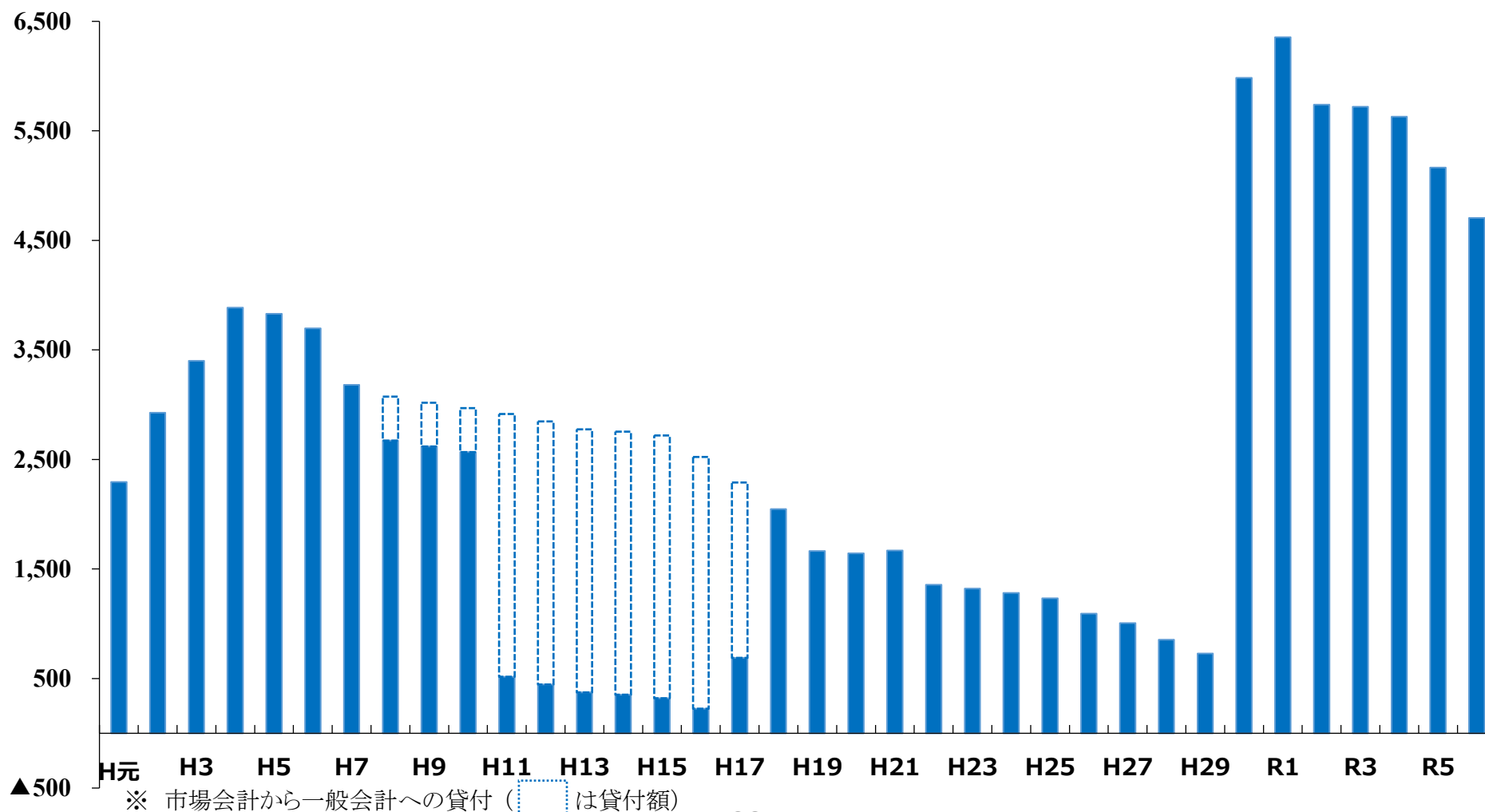
企業債の償還：企業債償還金（資本的支出）

# 資金収支の推移と現状

- 中央卸売市場会計の資金収支は、神田市場等跡地の有償所管換や運用利息により、資金は増加したものの、その後、施設整備等で年々減少しています。その後、平成30年度に、旧築地市場跡地の一般会計への有償所管換により、資金は増加しています。

## 資金収支の推移

(単位：億円)



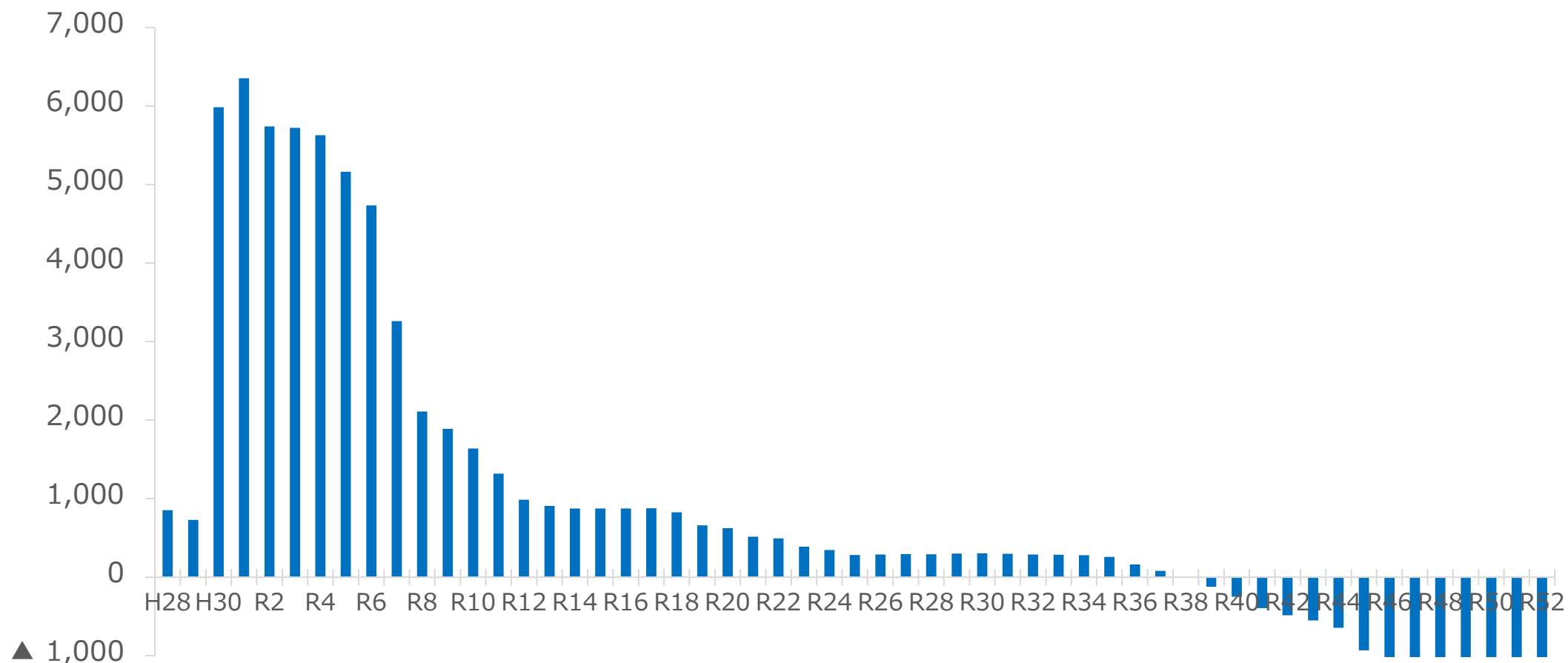
# 長期収支（資金収支ベース）

- 経営計画における長期収支では、過去の傾向等に基づき、売上高割使用料収入が5年毎に3%ずつ減少していくことを想定しており、この試算に令和6年度決算や最新の資金需要等を反映させた場合、令和38（2056）年度に資金ショートが発生する試算となります。

## 直近の実績等を踏まえた長期収支

（単位：億円）

※令和8年1月現在の試算



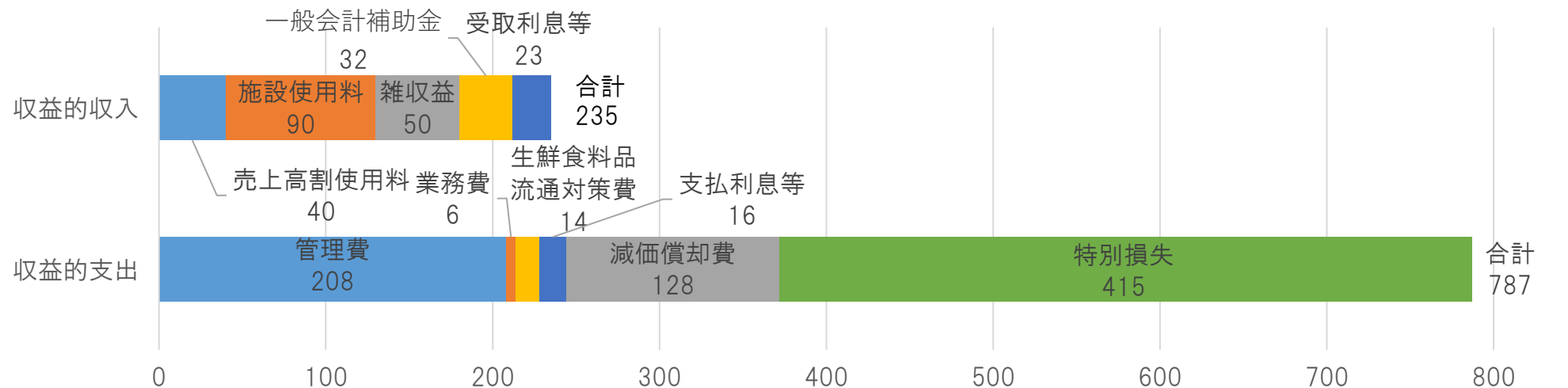


# 参考資料 令和8年度予算の補足

# 令和8年度予算における収益的収支について

- 令和8年度予算の収益的収入は、約235億円で、その主な内訳は、売場等の施設に課される施設使用料が約90億円、市場業者等からの光熱水費の受入等の収入である雑収益が約50億円となっています。
- 収益的支出は、約787億円で、その主な内訳は、人件費や市場施設の維持管理等の経費である管理費が約208億円、築地地区まちづくり事業に伴う負担金等の特別損失、約415億円によるものです。
- この結果、収益的収支は、差し引き約552億円のマイナスとなっています。

## 令和8年度予算要求（収益的収支）の概要



(注) 各予算科目の概要は以下の通り

### 【収益的収入】

売上高割使用料：取扱金額に品目ごとに定められた率を乗じて課される使用料

施設使用料：売場等の施設に課される使用料

雑収益：市場業者等からの光熱水費の受入等の収入

一般会計補助金：一般会計からの補助金

受取利息等：預金利子等の営業外収益（一般会計補助金を除く）

特別利益：固定資産の売却差益等

### 【収益的支出】

管理費：人件費や市場施設の維持管理等に要する経費

業務費：市場取引の指導監督等に要する経費

減価償却費：固定資産の償却費

生鮮食料品流通対策費：生鮮食料品の流通対策事業等に要する経費

支払利息等：支払利息等の営業外費用（生鮮食料品流通対策費を除く）等

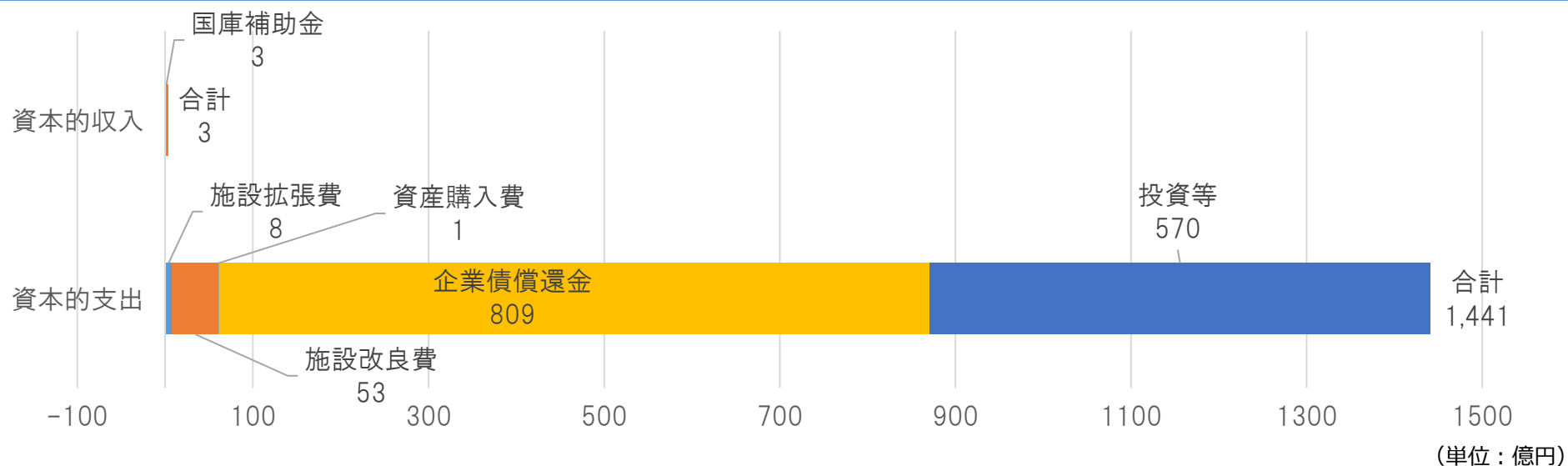
特別損失：固定資産の除却費等

(単位：億円)

# 令和8年度予算における資本的収支について

- 令和8年度予算の資本的収入は約3億円で、主な内訳は、国庫補助金等となっています。
- 資本的支出は、約1,441億円で、主な内訳は、企業債償還金が約809億円、債券の購入費等の投資等が約570億円となっています。
- この結果、資本的収支は、差し引き約1,438億円のマイナスとなっており、損益勘定留保資金などにより補てんします。

## 令和8年度予算要求（資本的収支）の概要



(注) 各予算科目の概要は以下の通り

### 【資本的収入】

国庫補助金：建設改良事業に対する国庫補助金収入  
 その他資本収入：固定資産の売却代金等

### 【資本的支出】

施設拡張費：施設等の拡張に要する経費  
 施設改良費：主に施設等の更新、改修等に要する経費  
 資産購入費：工器具、備品等の購入費  
 企業債償還金：企業債の元金償還金等  
 投資等：債券の購入費等



# **参考資料 中央卸売市場会計の仕組み**

# 中央卸売市場会計の仕組み（公営企業会計とは）

- 中央卸売市場会計は、地方公営企業法の財務規定等の一部適用事業として、**独立採算を原則**に運営を行っています。

## 公営企業会計とは

公営企業の基本原則は「常に**企業の経済性を発揮**するとともに、その本来の目的である**公共の福祉を増進**するように運営されなければならない」とされている（地方公営企業法第3条）

### 一般会計と公営企業会計の違い

#### 【一般会計】

- ✓ 学校の建設や道路の敷設、福祉や公衆衛生に関する業務など様々な基本的なサービスを提供
- ✓ 財源は**主に税金**

#### 【公営企業会計】

- ✓ 水道や病院などの**利用者が料金を負担**し、それによってサービス提供に係る経費を賄うような行政サービス
- ✓ 一般的な行政サービスと区別して経理

### 公営企業会計の特徴とメリット

- ✓ 「複式簿記」「発生主義」を活用することで**経営状況をより正確に把握**できる
- ✓ 経営に要する経費の的確な原価計算により、さらに適切な料金算定が可能
- ✓ 財務諸表が整うことにより、他団体との比較が可能となることや、経営判断の根拠が明確になるなどのメリットがあり、経営の透明性向上、議会や住民のガバナンスが強化される
- ✓ 予算や資産管理における弾力的運用が認められ、突発的な需要、増投資判断、サービス改善に迅速に対応可能

（出典：一番やさしい公営企業の会計と経営 学陽書房）

# 中央卸売市場会計の仕組み（収益的収支とは）

- 収益的収支は、当該年度の企業の経営活動に伴い発生する全ての収益と、それに対応する全ての費用から構成されています。

市場会計における収益的収支の内訳

## 収入

営業収益			営業外収益			特別利益
売上高割 使用料	施設使用料	雑収益	一般会計 補助金	受取利息等	雑収益等	特別利益

## 支出

営業費用				営業外費用			特別損失
管理費	業務費	減価償却 費	資産減耗 費	生鮮食料品 流通対策費	支払利息 等	雑支出等	特別損失

(注) 管理費：人件費や市場施設の維持管理に要する経費

業務費：市場取引の指導監督等に要する経費

生鮮食料品流通対策費：生鮮食料品の流通対策事業等に要する経費

# 中央卸売市場会計の仕組み（資本的収支とは）

- 資本的収支は、施設の建設や価値の増加のために要する支出と、その財源となる収入で構成されています。

## 市場会計における資本的収支の内訳

### 収入

企業債	一般会計 出資金	国庫補助金	その他 資本収入	(損益勘定留保資金等)
-----	-------------	-------	-------------	-------------

(注) 損益勘定留保資金：収益的支出の内、現金支出を必要としない費用のことで、資本的収入が資本的支出に不足している場合に補てんすることができる

### 支出

建設改良費			企業債償還金	投資等
施設拡張費	施設改良費	資産購入費		